

氏名	三浦 徹 MIURA Toru
所属 職名	人間文化創成科学研究科文化科学系 教授
学位	文学修士（1986 東京大学）
専門分野	歴史学（特にアラブ・イスラム史）、都市研究、中東地域研究
URL	
E-mail	miura-t@pis.bekkoame.ne.jp

研究者キーワード / Keywords

イスラーム
裁判
都市
契約
寄進

Islam
trial/law court
city
contract
donation

主要業績

“The Salihiyya Quarter of Damascus at the Beginning of Ottoman Rule: The Ambiguous Relations between Religious Institutions and waqf Properties”, Syria and Bilad al-Sham under Ottoman Rule: Essays in Honour of Abdul-Karim Rafeq, edited by Peter Sluglett, Leiden: Brill, 2010, pp.269-291.

三浦徹編著『イスラーム世界の歴史的展開』（放送大学教材）放送大学教育振興会、平成23（2011）年3月、243頁。

研究内容 / Research Pursuits

1. 人間文化研究機構プログラム「イスラーム地域研究」東洋文庫拠点「イスラーム地域研究史資料の収集・利用の促進とイスラーム史資料学の開拓」の拠点代表者として、研究事業の総括を行った。
2. 東洋文庫西アジア研究班「イスラーム世界における契約文書の研究」の研究代表者として、ワクフ（寄進文書）やイスラーム法廷文書の研究を行った。
3. 科学研究費補助金「ワクフ経済の社会史：16世紀ダマスカス州ワクフ調査台帳の研究」（平成22-24年度）が採択され、ワクフ（宗教的寄進財）に関するデータベース構築を開始するとともに、ダマスカス（シリア）での史料調査を実施した。

■ 教育内容 / Educational Pursuits

1. 文教育学部グローバル文化学環および比較歴史学コースの教員として、授業および卒業研究指導を行った。2. 「宗教文化とジェンダー」（文理融合LA科目）「東洋史概説」（比較歴史学専門科目）において、ウェブサイトによる学修支援システムPloneを用い、ウェブによる教材の提示や課題提出など新たな授業方法を活用し、学生から高い評価をえた。3. 学内共同研究経費をえて、グローバル文化学環教員とともに、『グローバル文化学』という大学生向け教科書を編纂した（23年4月刊行）。放送大学授業「イスラーム世界の歴史的展開」の主任講師（客員教授）として、番組の作成と教科書の執筆にあたった（23年度より每学期放映）

■ 研究計画

■ メッセージ

授業では、量より質を重視している。講義をただきくだけでは、考える力や学ぶ意欲は減退する。「なぜそうなのか」「どうすればいいのか」を授業のなかで考えることで、知識が身についていく。こういう授業をすることは、教員も学生もたいへんなのだが、頭を使うことは、体を動かすことと同じくらい、爽快になる。